

## >>>> 平成21年度提案公募型研究事業に4テーマ採択 <<<<

平成21年度の提案公募型研究事業に4テーマが採択されました。いずれもJSTの事業です。

地域イノベーション創出総合支援事業「シーズ発掘試験」において、当センターが提案した「麴の糖化力を活用した新規菓子素材製造技術の開発」及び「高効率成形によるマグネシウム合金製マイクロピンの試作」が採択されました。

地域イノベーション創出総合支援事業重点地域研究開発推進プログラム地域ニーズ即応型において、「静電気放電発生箇所検出システムの実用化に関する研究開発」及び「多段気流分級装置を用いた整粒シラスの連続製造とシラスコンクリート製品の開発」が採択されました。それぞれ日本計器鹿児島製作所、プリンシプルと取組みます。

## >>>> 第8回産学官連携推進会議 <<<<

6月21～22日に、京都市の国立京都国際会館において、第8回産学官連携推進会議 展示会が開催されました。当センターからは、「全量芋仕込み焼酎製造技術の開発」や「新規黒糖焼酎製造法の開発」等について出展しました。また、酒造メーカーの協力を得て新商品の利き酒も行いました。野田聖子内閣府特命担当大臣（当時）（大臣科学技術政策）もお見えになり大変盛況でした。



## >>>> 平成21年度研究成果発表会&ラボツアーを開催 <<<<

当センターは、7月16日に平成21年度研究成果発表会&ラボツアーを開催しました。参加者は県内企業の方々をはじめ111名でした。

今年度の研究成果発表会は、平成20年度に終了した研究テーマを中心に、5テーマの口頭発表を行いました。この中では、当センターと共同研究を行って得られた成果を有限会社瀬戸口瓦工場専務取締役の瀬戸口和徳氏が発表しました。

また併せて、センターの研究内容及び技術支援の現場を広く知ってもらう目的でラボツアーを行ったところ、参加者は99名でした。参加者からは、当センターの研究内容や研究成果の試作品等に関心が寄せられ、活発な意見交換が交わされました。発表会のプログラム及び発表の概要については、次のWebサイトに掲載してあります。

<http://www.kagoshima-it.go.jp/public/happyo/happyo2009/>

